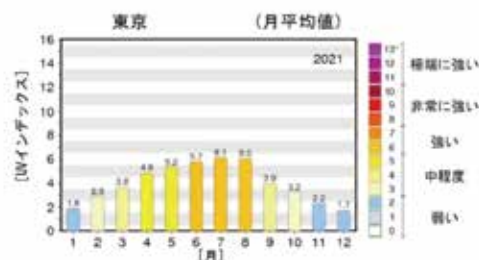




ヘアカラーをしてる髪は 紫外線から頭皮を守ることができません！

皆さんこんにちは。ようやく春が訪れ、これから陽射しのきつくなる5月をむかえました。今日はUV(紫外線)についてのお話です。UV(紫外線)が一番強いのは夏の7~8月と思われがちですが、**意外とピークは5月!** 特に気をつけなければいけないのは5~8月。早めのケアが大切です。頭部は陽射しに対しほぼ直角にUV(紫外線)が当たる為、髪の毛の浴びるUV(紫外線)の量は顔の5倍といわれています。

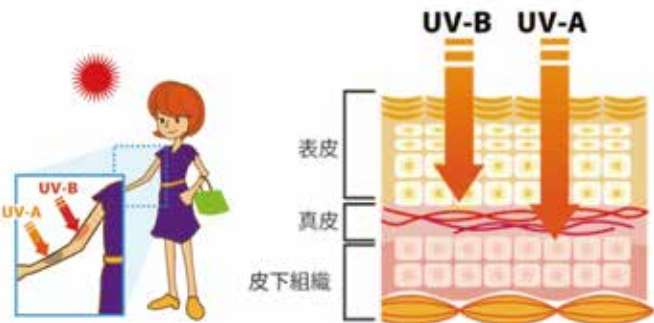


出典：気象庁 日最大UVインデックス(解析値)年間推移グラフ 2021年東京地区

UVにはUVA、UVB、UVCの3種類



それぞれの特徴は、**UVA**…紫外線の約95%を占める。**シミ、シワ、たるみ**の原因。髪や肌の内部(真皮)まで入り込み、ダメージを与える。**UVB**…紫外線の約5%を占める。**日焼けの原因**。髪や肌の表面(表皮)を傷つける。**UVC**…体に害をもたらす危険なUV。ただし地表には到達せずオゾン層で吸収される。



お肌の老化の一番の原因といわれているのがUV(紫外線)です。頭部にはお肌の一番上にあたる頭皮があり、本来その頭皮を守る為に髪が生えています。髪の役割の一つであり、髪が生えるところ(頭部、デリケートゾーン、ワキ、眉など)のお肌は他に比べて弱い部分です。髪の成分の中にはメラニンというのがあり、このメラニンがUV(紫外線)を吸収し肌を守る役割も担っています。ヘアカラーを行うと、薬剤によりメラニンを壊し発色することで、髪の明るさや色、白髪が染まります。壊されたメラニンではUV(紫外線)を吸収できずに頭皮に届いてしまいます。

頭皮がUV(紫外線)を浴びることで老化が進み、白髪、細毛、抜け毛、アホ毛の増加の原因になります。だからといってヘアカラーをすることはできないという話ではありません。ヘアカラーは見た目を綺麗にしたり若々しく保つ上では重要です。お顔に日焼け止めをすること以上に、髪や頭皮にもUV(紫外線)対策ケアを早めからしっかり行いましょう！

豆知識 簡単に出来るUV(紫外線)対策ヘアケア

- 外出時には日傘、帽子を活用する
UVAを守る為には100%のタイプの日傘が理想的です。
- 夜は洗い流さないトリートメント、外出時はUVスプレーを
お風呂上がりには洗い流さないトリートメントでしっかり保湿をし、朝は髪用のUVスプレーで保護を
- UVスプレー以外でも、スタイリング剤やヘアオイル、クリームでもOK

どんなに予防をしていても、やむを得ず紫外線によるダメージを受けてしまう場合があります。髪の毛もお肌と同じで、紫外線に当たってしまった後は**保湿が1番大切です!**

トリートメントも大切ですが、シャンプーの際のシャワーの流しを3~5分しっかり行う事でトリートメントの保湿がより効きやすくなります！



アクセス

自由が丘1-2-26 ルーチェ自由が丘101
TEL: 03-6826-9312
E-mail: info@kaminobyojin-tokyo.jp
OPEN 10:00~20:00
CLOSE 毎週月曜日、不定休



髪の病院TOKYO サロン紹介

コンセプト『安心・安全・健康から考える新美容』

髪や頭皮環境にお困りの方に、まるで病院のようにお客様と1対1で向き合うヘアケアサロンです。白髪や髪質、頭皮の状態が気になる方、髪質改善やストレートパーマ、カラーなどでダメージが気になる方はご相談下さい。

カットやカラー、ストレートも全てトリートメントの理論から考えた施術があり、医学博士監修の安心安全なヘアケア商品や商材と、髪の病院独自の技術で、今必要な事、今必要ではない事、正しいホームケアの方法や使い方をお伝えし、髪と頭皮を最高の状態を保てるお手伝いをさせていただきます！

5月31日まで特別限定クーポン(新規ご来店の方のみ) 完全予約制

紫外線予防対策にも頭皮と髪の改善にもなる、水分と保湿力を高める **¥33,000(税込) → ¥22,000(税込)**
【髪と頭皮のダブルケア】(トリートメントと頭皮ケアのセットメニュー)

※他クーポンとの併用は不可



髪の病院

TOKYO

KAMI NO BYOIN
"Authentic beauty with authentic techniques."
We will be there for you as your hair specialist
so you can always love your hair.